

勤務先ごとに提出が必要。
勤務先が複数ある場合は、勤務先の数分の作成が必要。

実務経歴書

毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。(記入欄が不足する場合は、コピーして使用してください。また、長野県建築士会のホームページからもダウンロードすることができます。)

なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めることになり、登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。

私の建築に関する実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者が当該書類の内容が事実と相違ないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。

提出日(郵送の場合は送付日)を記入。

令和 2 年 12 月 25 日

長野県指定登録機関
公益社団法人 長野県建築士会 会長 様

氏名 長野 太郎

勤務先等

勤務先 (部課名まで)	〇〇建築設計事務所 〇〇部 〇〇課	在職期間の合計	
所在地 (番地まで)	長野 都道府県 長野市大字南長野字宮東426-1	年月～年月	年月数
		S・H・R 30年4月～	2年8ヶ月
		S・H・R 2年11月	

建築実務の期間		年月数	地位職名	建築実務の内容(建築士法施行規則第1条の2)
年月～年月	年月			
S H R 30年4月～	S H R 30年12月	0年9ヶ月	所員	建築物の工事監理に関する業務
S H R 31年1月～	S H R 2年11月	1年11ヶ月	所員	建築物の設計に関する業務
S H R 年 月～	S H R 年 月	年 ヶ月		
S H R 年 月～	S H R 年 月	年 ヶ月		
S H R 年 月～	S H R 年 月	年 ヶ月		

「建築士資格に係る実務経験の対象実務の例示コード表」から選択し、記入。

業務の種別ごとに記入。

建築実務の詳細

	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間			
			年月～年月	合計月数	建築実務の割合	年月数
(1)	N邸	〇〇県〇〇〇市 〇〇〇〇XX-X	S・H・R 30年4月～ S・H・R 30年12月	9ヶ月	100%	0年9ヶ月
	実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)					
	コード番号 [2B-01]					
	専用住宅(木造2階建て、延べ面積150㎡)の新築工事において、工事監理の補助を行った。					
(2)	〇〇小学校	〇〇県〇〇〇市 〇〇〇〇XX-X	S・H・R 31年1月～ S・H・R 2年3月	15ヶ月	100%	1年3ヶ月
	実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)					
	コード番号 [1B-01]					
	小学校(鉄筋コンクリート造3階建て、延べ面積3,000㎡)の基本・実施設計業務において、基本設計にて平面図、立面図、断面図の計画の作成補助を行い、実施設計にて一般図(平面図、立面図、断面図)の作成の補助を行った。					

	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間			
			年月～年月	合計月数	建築実務の割合	年月数
(3)	〇〇事務所	〇〇県〇〇〇市 〇〇〇〇XX-X	S・H・R 2年 4月～ S・H・R 2年 11月	8ヶ月	50%	0年 4ヶ月
	実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)					
	コード番号 〔 1C-02 〕 事務所(鉄骨造5階建て、延べ面積5,000㎡)の基本設計業務において、設計と条件の整理を行った。					
(4)	〇〇病院	〇〇県〇〇〇市 〇〇〇〇XX-X	S・H・R 2年 4月～ S・H・R 2年 11月	8ヶ月	50%	0年 4ヶ月
	実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)					
	コード番号 〔 1C-02 〕 病院(鉄筋コンクリート造3階建て、延べ面積3,000㎡)の基本設計業務において、関係法令のチェックや各種インフラ整備、必要諸室・規模の検討等の設計と条件の整理を行った。					
(5)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間			
			年月～年月	合計月数	建築実務の割合	年月数
			S・H・R 年 月～ S・H・R 年 月	ヶ月	%	年 ヶ月
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)						
	コード番号 〔 〕 記入欄が不足する場合は、コピーまたは長野県建築士会のホームページよりダウンロードをしてください。					
(6)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間			
			年月～年月	合計月数	建築実務の割合	年月数
			S・H・R 年 月～ S・H・R 年 月	ヶ月	%	年 ヶ月
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)						
	コード番号 〔 〕					
(7)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間			
			年月～年月	合計月数	建築実務の割合	年月数
			S・H・R 年 月～ S・H・R 年 月	ヶ月	%	年 ヶ月
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)						
	コード番号 〔 〕					
(8)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間			
			年月～年月	合計月数	建築実務の割合	年月数
			S・H・R 年 月～ S・H・R 年 月	ヶ月	%	年 ヶ月
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)						
	コード番号 〔 〕 (1)～(8)を合計した建築実務の合計年月数を記入。					
建築実務経験期間の合計年月数					2年 8ヶ月	

氏名 **長野 太郎**

勤務先ごとに提出が必要。
勤務先が複数ある場合は、勤務先の
数分の提出が必要。

実務経歴証明書

提出日(郵送の場合は送付日)
を記入。

令和 2年 12月 25日

長野県指定登録機関
公益社団法人 長野県建築士会 会長 様

・証明者は別紙「実務経歴証明者の証明者について」を確認のうえ、記載をしてください。

・勤務先が廃業した場合は記名は不要。(廃業したことがわかる書類及び所属していたことを証明する書類の提出が必要)

例

廃業したことがわかる書類: 解散登記、所得税法第229条による廃業届等

所属していることを証明する書類: 源泉徴収票、社会保険加入記録等

会社名 〇〇建築設計事務所

一級建築士事務所 長野県 知事登録

事務所登録番号 (長野) X 第 * * * * * 号

役職名 代表取締役

証明者氏名 登録 一郎

建築士登録番号 (一級・二級・木造) 建築士

大臣 登録第 * * * * * 号

任所・所在地 長野県長野市大字南長野字宮東426-1

電話番号 026-235-0561

免許申請者との関係 申請者が所属する建築士事務所の開設者

二級・木造建築士の場合は登録の都道府県知事を記入。
例: 長野県知事

下記の者が申請した
証明します。

二級建築士
木造建築士

免許申請書に添付された実務経歴書は、事実と相違しないことを

何れかに「○」をしてください。

記

1 免許申請者氏名

長野 太郎

2 建築実務経験

建築実務経験期間の合計

: 2年 8ヶ月

建築実務の内容

: 専用住宅(木造2階建て、延べ面積150㎡)の工事監理の補助を担当。

小学校(鉄筋コンクリート造3階建て、延べ面積3,000㎡)の基本・実施

設計業務の補助を担当。

事務所(鉄骨造5階建て、延べ面積5,000㎡)の設計と条件の整理を

担当。

病院(鉄筋コンクリート造3階建て、延べ面積3,000㎡)の設計と条件の

整理を担当。

- (注) 1 この実務経歴証明書は、実務経歴書毎に作成してください。
 2 使用者その他これに準ずる者が実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証明してください。
 3 建築士事務所の開設者・管理建築士等が証明する場合、建築士事務所登録番号を記載してください。
 4 建築士が証明する場合、建築士登録番号を記載してください。
 5 虚偽の証明を行った場合、証明者は、建築士法上の処分や告発の対象となり得ます。